

学校自己評価アンケート結果（生徒・保護者別集計） R1年12月実施

「1 よくあてはまる」「2 ややあてはまる」「3 あまりあてはまらない」「4 まったくあてはまらない」「5 わからない」

評定：「1 よくあてはまる」と「2 ややあてはまる」のパーセントの合計 70%以上…A 69%～50%…B 49%～20%…C 19%以下…D

「1 よくあてはまる」と「2 ややあてはまる」のパーセントの合計での過年度比較

番号	区分	大項目	小項目	対象	年度	質問	計	1	2	3	4	5	評定	H30→R1増減 H29→H30増減	
1	P 何ができるようになるか(学校教育の基本)	(1) 確かな学力	主体的に学ぶ力	生徒	R1	将来の進路を考えながら、計画的に学習を進めることができる。	342	18%	33%	26%	7%	16%	51%	B	新規
				保護者	R1	お子様は進路や職業を考えながら学習を行っている。	321	17%	37%	28%	10%	7%	55%	B	新規
2		(1) 確かな学力	基礎的・基本的な学力	生徒	R1	前年度と比較して基礎的、基本的な知識が身につけていると感じている。	342	23%	39%	18%	5%	15%	62%	B	新規
				保護者	R1	生徒に学力を身につけさせるために、一人一人を大切に授業を実践していると感じられる。	322	18%	53%	10%	1%	18%	71%	A	新規
3		(2) ヒューマンスキル	他者と協働する力	生徒	R1	体育大会、文化祭、社会貢献活動などの学校行事に参加し協力して活動できる。	341	41%	33%	13%	3%	10%	74%	A	新規
				保護者	R1	体育大会、文化祭、社会貢献活動などの学校行事が活発になされていると感じられる。	320	39%	43%	8%	1%	9%	81%	A	新規
4		(2) ヒューマンスキル	思いやりの心	生徒	R1	「いじめや暴力行為等を許さない」など、人権の大切さについて考えることができる。	339	44%	33%	10%	2%	11%	77%	A	新規
				保護者	R1	本校は学校はいじめや暴力行為の防止および発生後の対応を適切に行っている。	321	28%	41%	7%	3%	20%	69%	B	新規
5		(3) 健全なマインド	自律心	生徒	R1	先生や周りに注意されなくても、自分の行動について、自ら規律正しく行動できる。	340	30%	41%	14%	3%	12%	71%	A	新規
				保護者	R1	お子様は、自分の行動について、自ら規律正しく行動できている。	321	21%	43%	23%	0%	6%	64%	B	新規
6		(3) 健全なマインド	スケジュール管理能力	生徒	R1	連絡を聞いたり掲示板を見たりして、日程確認や持ち物等の自己管理ができる。	342	34%	35%	14%	5%	12%	68%	B	新規
				保護者	R1	日程や携行品など基本的な生活習慣を身につけるための適切な指導が行われている。	320	28%	53%	7%	1%	12%	80%	A	新規
7		(4) 編集力	議論する力	生徒	R1	自分の考えを、他人にわかりやすく、まとめ、授業や学校行事において発表することができる。	340	19%	28%	27%	11%	15%	46%	C	新規
				保護者	R1	お子様は、以前より自分の意思や考えを、わかりやすく伝えることができるようになってきている。	321	21%	50%	18%	4%	7%	72%	A	新規
8		D 何を学ぶのか(教育課程の編成)	地域や社会につながる探究的な学び	生徒	R1	ルネス学、産業社会と人間、社会貢献活動等、体験的な学びを通して社会で役立つ知識が身についた。	341	28%	36%	16%	5%	16%	63%	B	新規
	保護者			R1	ルネス学、産業社会と人間、社会貢献活動等、体験的な学びが、お子様の成長に役立っている。	319	22%	43%	14%	1%	19%	65%	B	新規	
9	D どのように学ぶのか(教育課程の実施)	学ぶ意欲を高め、主体的に取り組む	生徒	R1	目標や流れを確認し、見通しをもって授業に取り組んでいますか	341	27%	37%	16%	4%	17%	63%	B	新規	
			保護者	R1	生徒に学力を身につけさせるために、生徒一人一人を大切に、わかりやすい授業を実践していると感じられる。	320	21%	46%	12%	3%	18%	67%	B	新規	
10		協働学習により学びあい・高めあう	生徒	R1	グループ学習や相互評価・発表の場面を通して、学び合う集団となっている。	339	23%	37%	16%	4%	20%	60%	B	新規	
			保護者	R1	お子様は友人と協力して学んだり、学校行事に取り組んだりしている。	321	40%	40%	9%	3%	8%	80%	A	新規	
11	C 何が身についたのか(学習評価を通じた学習指導の改善)	基本的な学習習慣を身につける	生徒	R1	家庭および授業できちんと学習する習慣が身についたかどうか、定期的振り返りなど確認できている。	339	17%	26%	28%	12%	17%	43%	C	新規	
			保護者	R1	通知表・テスト・面談などを通して、お子様が学習に関してきちんと取り組めたかどうか、確認することができる。	322	42%	44%	7%	1%	6%	87%	A	新規	
12	実施するために何が必要か	共育のための家庭との連携協力	生徒	R1	学校の様子を家庭に知らせている。	340	33%	21%	21%	11%	14%	54%	B	新規	
			保護者	R1	担任からの連絡や学校のホームページ、学年通信等で、学校の様子が家庭へ伝わってくる。	321	28%	46%	14%	2%	10%	74%	A	新規	
13	生徒にどのように支援するか	教育コンテンツを活用	生徒	R1	授業などでタブレットや教材提示装置など、自分たちが利用しやすい学習環境が整っている。	340	22%	34%	19%	6%	19%	56%	B	新規	
			保護者	R1	お子様はパソコンや教材提示装置などを自分の考えの発表のツールとして活用している。	321	17%	30%	24%	7%	22%	46%	C	新規	
14		個に寄り添い、個の学びに向き合う	生徒	R1	学校生活において、安心した学校生活を送っている。	341	30%	34%	13%	6%	16%	65%	B	新規	
			保護者	R1	本校では、生徒が悩んだり困ったりしたことがあれば、適切に相談に応じてくれている。	321	31%	41%	8%	2%	17%	73%	A	新規	
15	学校満足度		生徒	R1	本校に入学してよかったと思っている。	331	27%	28%	15%	9%	20%	55%	B	-1%	
			生徒	H30	本校に入学してよかったと思っている。	388	27%	29%	14%	12%	18%	56%	B	8%	
			保護者	R1	お子様を本校に入学させてよかったと思っている。	318	45%	36%	6%	1%	11%	81%	A	-2%	
			保護者	H30	お子様を本校に入学させてよかったと思っている。	340	51%	31%	8%	1%	9%	83%	A	-9%	